

# 年金者部会ニュース

滋賀銀行  
従業員組合  
年金者部会  
TEL077-521-2775  
FAX077-525-5232

## 滋賀銀行従業員組合に愛着をもち 出来ることを力一杯がんばろう

10月13日、守山市内において従業員組合・年金者部会第15回総会が開かれ、20名が参加しました。総会后、医療の学習会、従業員組合との交流会が行われました。



みなさん、こんにちは。総会がもう15回にもなり、感慨深く感じているところです。午前中の従組の大会に参加して熱心な議論を拝聴してきました。銀行は、新しい中期計画を打ち出している。いろいろ進めてきていますが利益の迫及が第一で、従業員は激しい合理化にさらされることは明らかです。国会でも「労働の在り方」が議論されていますが、長時間労働のなかで若い方が次々に自ら命を絶っている事態が続いています。さすがに、政府も長時間労働に對策をたて、それに網をかける対策を議論されているが、特定の業務をその対象から除外する抜け穴だらけの法律が明らかになっています。明らかに自らの健康に留意し、頑張ってきた銀行の職員の仲間を励まし、出来ることを力一杯がんばりましょう。

### 和田一郎部会長挨拶

昨日もある集まりに参加して、「明日は、滋賀銀行従業員組合年金者部会の総会があるのや」とはなしたところ、「いいなあ、滋賀銀行はやめても集まれるところがあって。私らは退職したらバラバラや」と言われました。そのような職場が多い中で、午前の従組の大会の諸報告の中で澤井書記長が「滋賀銀行従業員組合の名前が、今光りを放ってきている。」と言われました。私たちが青春をかけてきた滋賀銀行従業員組合に愛着をもちながら、自らの健康に留意し、頑張ってきた銀行の職員の仲間を励まし、出来ることを力一杯がんばりましょう。

### 総会

総会は、谷事務局長の司会で始まり、議長に山崎幸雄さんを選出。和田一郎部会長の挨拶（別項）がありました。つぎに、中島従組委員長の挨拶があり、日頃の支援に感謝を述べ、「今回銀行から企業年金制度の改正の提案が出た。内容は「確定給付年金」から「確定拠出年金」制度への変更を来年10月から実施したい。対象は50歳以下の従業員です。これから団交で議論することになるがみなさんにもご意見をお願いしたい。」と表明がありました。

総会は、15年度の事業報告、16年度の事業計画、15年度決算、16年度予算が審議されました。役員は全員留任が提案され承認されました。この中で、谷事務局長より「病気などで総会や事業への参加が困難な会員について、世話人会で協議の上、会費を免除したい」と提案があり、承認されました。また、6月5日の「ちぎんしがの会」で会員の中から提案のあった、グランドゴルフ以外の行事について審議。出された意見を尊重して世話人会で協議することになりました。

総会は、提案された議案を

承認し、終了しました。

### 医療問題学習会

総会后、民医連の楠神事務局次長を講師に、安倍政権が計画している高齢者に負担を押しつける「医療」「介護」問題を学習しました。

### 交流会



交流会は澤井書記長の司会、最高齢者の日根野さんの乾杯の音頭で始まり、なごやかに会食しながら懇談しました。

古田世話人から、10月18日〜19日に熱海と鎌倉で開かれる「ちぎんの会」総会について報告があり「ちぎんしがの会」から6名が参加するとの報告がありました。その後、多くのみなさんから近況報告があり、楽しいひとときを送りました。

### 年金者部会の決算と予算書

2015年度の決算(2015.10.1~2016.9.30)

(単位:円)

収 入		支 出			
科 目	予 算	決 算	科 目	予 算	決 算
前期繰越金	1,330,398	1,330,398	会議費	100,000	61,720
会費	42,000	39,600	渉外費	50,000	30,500
雑収入	0	136	行事費	100,000	19,784
			事務費	20,000	8,206
			雑費	10,000	0
			予備費	30,000	0
			次期繰越金	1,062,398	1,249,924
合計	1,372,398	1,370,134	合計	1,372,398	1,370,134

2016年度予算案(2016.10.1~2017.9.30)

(単位:円)

収 入		支 出			
科 目	予 算	前期決算比	科 目	予 算	前期決算比
前期繰越金	1,249,924	△ 80,474	会議費	50,000	△ 11,720
会費	40,800	1,200	渉外費	200,000	169,500
雑収入	0	△ 136	行事費	100,000	80,216
			事務費	20,000	11,794
			雑費	10,000	10,000
			予備費	30,000	30,000
			次期繰越金	880,724	△ 369,200
合計	1,290,724	△ 79,410	合計	1,290,724	△ 79,410

昭和16年太平洋戦争開戦の年に生まれた私は、今年75歳を迎え後期高齢者の仲間入りをしました。この年になって思うことは、従業員組合の一員として頑張ってきた良かったと思えます。その一つは、従組の闘いの中で民医連の仲間を県内に迎え入れたことです。現在、私は日吉九条の会と戦争法廃止を求める日吉中学校区住民の会のメンバーとして活動しています。その拠点となっているのが坂本民主診療所だからです。日吉中学校区住民の会は、

## 私の近況 ⑭ 徳田 一男

雄琴、日吉台、坂本、下阪本と坂本民主診療所から成っています。戦争法廃止を求める署名を、全国で2千万筆集めようと呼びかけに応え住民の会は、住民の20%6042筆を集めきり、その後署名を続け現在、7433筆になっています。70歳を過ぎて脳梗塞になった私は、日赤を退院後かかりつけ医療機関として坂本民主診療所を利用して頂いています。同時に滋賀健康友の会のマージヤンサークルでリハビリを兼ねて毎週一回楽しんでいきます。

# 「ちぎんの会」第4回総会

10月18日〜19日 熱海 金城館  
全国から42名が集まる



全国から集まったちぎんの会の仲間

「ちぎんの会」第4回総会が10月18・19の両日開かれ、熱海に結集しました。滋賀からは、古田、谷、植木、浦谷、三橋、山崎の6名が参加。全国から42名が集まりました。18日は総会と総会終了後交流会がありました。総会では①今後の運営で2年後を目途に、旧東西地協の地域で交流会を開催する。本部からそれぞれの事務局に運営費を支出する。

●年会費の改正  
現行 1団体1万円、但し40名以上は2万円  
改訂 一律1万円  
(当面16年10月から1年分)

●役員体制 全員留任  
会 長 小野昌一郎(七十七)  
副会長 古田 雅二(滋賀)  
同 吉田 千年(岩手)  
事務局 長 八戸 肇(青森)  
会計監査 高橋 律雄(泉州)  
が提案され会計報告とともに承認されました。

その後、参加団体から活動報告があり、滋賀からは三橋世話人が報告しました。各団体とも会員の地域活動への参加や行事の実施が報告されました。夜の交流会では、旧交を温めたり楽しい一夜でした。

翌日19日は一台のバスに乗り、鎌倉へ。バスの中ではベテランのバスガイドの説明で退屈することなく鎌倉に到着。修学旅行シーズンでバスの駐車場取れず、鎌倉長谷寺のみの参詣となりましたが楽しい一日でした。

## 年金者部会世話人会

11月1日世話人会を開催しました。部会総会をうけ  
①会費の免除について  
●部会会則第7条に次の但し書きを追加しました。  
「ただし、世話人会が認めた場合は、免除または減額することができ」  
②6月予定の行事(しがの会)について  
●予定通り6月4日(日)に実施する。内容については次会世話人会で議論する。  
なお、会費について会則通り月額500円に戻してはとの意見が出され、次回に議論することになりました。

総会で承認された  
16年度の世話人

部長	和田 一郎
事務局長	谷 一明
世話人	植木 和美
	倉見 栄一
	澤井 正
	田中 紀美子
	古田 雅二
	三橋 俊夫
	山崎 幸雄